

1 ゾーン内の調和への合同例会・合同アクティビティの実施について

御坊・御坊中央で平和ポスター事業

紀伊田辺 自クラブ会員が多く、他との合同例会が却って難。

田辺・富田川合同例会 南部 周年事業のため交流事業はできず

現在、4月12日実施予定の「9R・10R合同交流会」の具体的内容検討を進めている。

安価な費用で楽しく、家族友人も含めた大勢が集まる会の開催を目標としているが、部門により細部の詰めまで、いよいよひと踏ん張り

2 会員拡大10%について 新規加入0の2クラブ含めラストスパート期待している

期首会員数 293 名

2025.1月末会員数 294 名 退会8 加入9

2025.6月末目標会員数 307名

御坊LC	期首	40名	2025.1	39名	2025.6目標	40名	見込み	40名
御坊中央LC	期首	55名	2025.1	57名	2025.6目標	59名	見込み	59名
南部LC	期首	36名	2025.1	35名	2025.6目標	37名	見込み	37名
紀伊田辺LC	期首	76名	2025.1	79名	2025.6目標	80名	見込み	80名
田辺LC	期首	34名	2025.1	34名	2025.6目標	37名	見込み	35名
富田川LC	期首	33名	2025.1	30名	2025.6目標	32名	見込み	32名
白浜LC	期首	19名	2025.1	20名	2025.6目標	22名	見込み	20名
合 計	期首	293名	2025.1	294名	2025.6目標	307名	見込み	303名

3 ゾーン内の新クラブ結成・新支部結成及び会員拡大の新たな取り組みについて

当ゾーン内では各クラブ共に、新クラブ・支部結成は難しいと捉えています。

4 特性を生かした新しいアクティビティについて

御坊 小学生対象木工教室

紀伊田辺 キャビネットからの要望（行事・予算面等）もあり、新たに事業を増やすのは難

田辺 チャリティオークションで市図書館に10万円寄贈、社協に非常用発電機を寄贈

各クラブが現在継続して行っている事業が第一で尊重しており、その中で新たな事業が企画されれば更に良いことだと思っています

実施実績及び予定事業

献血・環境保全活動・行政及び民間主催行事に対する各種協賛・能登豪雨災害支援

YCEキャンプ 協力（南紀白浜）・ヘアドメーション・ロードバイクレース協賛

周年記念事業例（時計台寄贈）・移植樹

青少年対策 平和ポスター・小中校生対象各種スポーツ大会・木工教室

薬物乱用防止教室 小学生の関空見学ツアー

5 他団体との協働（共催アクティビティ）について

クラブにより、他団体と良好な関係を持たれて共済事業に結びついている実績がある
（行政・民間団体・高校・近隣クラブなど）
労力作業・スポーツ大会・薬物乱用防止講習等
新たな枠組みにも期待している

6 ゾーン内の新会員の交流と育成について

次世代育成セミナーや新会員スクールをうまく活用されているクラブもあるようだが、
ゾーン内で差もある
他クラブとの合同例会などの機会に、活発な動きに刺激を受けるメリットはある。
今春開催のフランクな交流会の開催にも大いに期待している

7 L C I F 協力（ハーモニー100キャンペーン）について 現在状況

御坊 2月に決定 **御坊中央** MJF 3名予定 正会員44名が50ドル
南部 全員50ドルで実施予定
紀伊田辺 正会員100ドルは行うが、別途の追加要請には疑問の声もある
田辺 MJF 1名（10月） 正会員 50ドル（12月）
富田川 正会員100ドル 2月送金予定
南紀白浜 検討中

100ドル寄付が7年も続くと不協和音も聞こえる（特に今期は円高が響く）

8 組織改革（スモールクラブ・事務局・リジョン／ゾーン等）について

昨期より、2つのゾーンの1本化の調整が進んでおり、今期において詳細の詰めの段階
当ゾーン内では、7クラブ中2クラブが現在スモールクラブ（正会員30名以下）という
ことになるが、和歌山県南部の地勢的環境（距離的）から鑑みて過去より、合併となる
と即ち退会希望者が続出する恐れを懸念する意見が大勢である。

ただ、事務局の合併は、いずれ不可欠の時期が来ると思う

9 ゾーン内の問題点があればお書きください

ゾーン内が広域であることからズーム活用推進希望

9.10R交流会事業につき

反対意見が多いのは事実。他クラブからも様々な意見があるようです。

公共の場での飲酒を伴うBBQやカラオケが一般市民にどう映るか懸念する。

「移動動物園」の企画には、動物愛護関係から問題視されているのでは
内容的に苦情処理が少し心配。

ゴルフ大会を続ける程度で良いのではないか。

10 その他 特筆すべき事柄

あるクラブで新会員からクラブ運営につき見直し意見が出、現状では勧誘推進に影ありとの事
慣例で続けてきた形ではあるが、理解を得た上での変更も急務な課題となっている様子である

2/10（月）まで厳守

リジョン・チェアパーソンと内容確認の上、ゾーン・チェアパーソンより
 이메일로 送る事(335bzc@1c335b.gr.jp)